

2017年度

第20回 ペット法学会・学術集会シンポジウム

テーマ：「犬の登録制度の各国比較」

日時： 2017年11月11日(土)

午前10時30分から午後5時頃まで(午前10時20分開場予定)

場所：金沢工業大学 東京虎ノ門キャンパス 13階1301会議室

〒105-0002東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル (別紙地図参照)

〔プログラム〕

○司会挨拶(午前10時30分)

ペット法学会事務局長 新 美 育 文

○開会の辞

ペット法学会 理事長 棚 橋 祐 治

○午前の部(午前10時35分より)

基調講演「日本における人と犬の関わりの歴史と犬の登録制度と動物愛護」(60分)

環境省動物愛護管理室室長 則 久 雅 司

○研究報告

1「アメリカにおけるペット動物の飼育と登録制度について一犬のペット・ライセンス登録制度を中心に」(45分)

日本大学法学部教授・弁護士 長 谷 川 貞 之

— 昼食休憩(午後0時20分頃より) —

午後0時30分より役員会(役員のみ)

午後1時30分よりペット法学会総会(会員のみ)

○午後の部 研究報告とパネルディスカッション(午後2時00分より)

○研究報告

2「ドイツ・オーストリアにおける犬の登録制度」(45分)

明治大学法科大学院教授 椿 久 美 子

3「フランスにおける犬・猫の登録制度について」(45分)

明治大学法学部教授 吉 井 啓 子

○報告者らによるパネルディスカッション及び質疑応答(10分程度の休憩をはさみ午後3時40分ころから)

○閉会の辞(午後5時頃終了予定)

○懇親会

学術集会終了後、会場近くにて懇親会を予定しています(会費2,000円)。

※会員外参加者は、参加費1,000円を頂きます。

お問合せ先 ペット法学会事務局事務局次長 渋谷 寛

(渋谷総合法律事務所内 電話 03-3354-2291 FAX 03-3226-1870)